

専門教育科目

講義科目

基本/記述

授業科目名	福祉心理学	科目コード	配当年次	単位
担当教員	池田 るり子	EJ86	3・4	2

科目の概要

福祉とは「しあわせ」という言葉に置き換えることができる。その「しあわせ」とは多くは心の問題であり、心の有り様の問題である。

本科目では、人間の心の有り様を考えることに加え、人が安心して生きる社会を構築するという新たな福祉の概念を理解していく。また、福祉を「補償」から「予防・保健」へ、高齢社会を「ネガティブな認識」から「豊かさの創造」へ、ととらえる新たな考え方についても学習する。

科目の到達目標

- ①福祉と心理学との関係について理解できる。
- ②現代社会の特質および高齢者、障害者、子ども、女性などの人権について述べることができる。

テキスト 『福祉心理学を愉しむ』宮原 和子 他, ナカニシヤ出版, 2009年

テキストの読み方

- ①21世紀を迎えた現代社会の特質を把握しながら、福祉の本質を理解するとともに、福祉と心理学の関係性について、人間の発達に焦点を当てて理解していく。
- ②現代社会は私たちの生活にどのような影響を及ぼしているのか、人間の発達課題をpushさえるとともにアイデンティティについて理解する。
- ③少子高齢社会の背景とそのメカニズムについて理解し、高齢者、障害者、子どもたち、女性といった人権について考察する。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。